

成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

平成 20 年度報告書

平成 21 年 3 月

土木学会 教育企画・人材育成委員会

成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

目次

頁

第1章 はじめに	
(1)小委員会の設置	1-1
(2)平成19年度の活動	1-2
(3)平成20年度の活動	1-2
第2章 人材結合支援システム調査検討	
2.1 人材結合支援システムと調査の目的	2-1
2.2 人材結合支援システムの分類と事例	2-1
(1)分類	2-1
(2)事例	2-1
2.3 民間のビジネス対象人材結合支援システム	2-2
2.3.1 人材斡旋会社	2-2
2.3.2 人材派遣会社	2-3
2.3.3 その他	2-3
2.4 公的及び準公的な人材結合支援システム	2-10
(1)土木学会・技術者登録制度	2-10
(2)科学技術振興機構・J REC-IN	2-10
(3)ASCE	2-10
(4)しごと情報ネット	2-10
2.5 今後の成熟シビルエンジニアを意識した人材結合支援システムについて	2-10
2.5.1 全般	2-10
2.5.2 特に土木学会の対応について	2-11
第3章 シビルエンジニアが関わるNPO活動に関する調査研究	
3.1 調査研究の背景と流れ	3-1
(1)研究の背景	3-1
(2)研究の流れ	3-1
3.2 アンケート調査の実施	3-1
3.2.1 アンケート調査対象NPO法人の抽出	3-1
3.2.2 アンケート調査の内容	3-3
(1)基本調査	3-3
(2)詳細調査	3-3
3.2.3 アンケート回収状況	3-6
3.3 アンケート結果の分析	3-6
3.3.1 アンケート集計結果データ	3-6
3.3.2 基本調査の分析	3-8
(1)内閣府による17分類での活用分野の分析	3-8
(2)土木技術的担当分野の分析	3-9

(3)法人設立・運営の視点-----	3-11
3.3.3 詳細調査の分析-----	3-11
(1)担当分野の詳細-----	3-12
(2)法人設立・運営の基本-----	3-13
(3)法人運営の実態-----	3-14
(4)土木技術者の関与-----	3-18
3.3.4 調査結果の考察-----	3-21
(1)設立年の分布-----	3-21
(2)関連項目クロス集計結果-----	3-21
(3)事業収入の重み-----	3-23
(4)土木技術者の関与-----	3-24
3.3.5 意見の集約-----	3-25
3.4 インタビュー実施結果-----	3-27
3.4.1 インタビューの視点-----	3-27
3.4.2 インタビュー結果とその考察-----	3-29
(1) インタビュー対象者の概要-----	3-29
(2) 主要項目ごとのインタビュー内容分析-----	3-29
3.5 総括-----	3-33
3.5.1 調査結果のまとめ-----	3-33
3.5.2 今後の課題と更なる研究の視点-----	3-34
3.5.3 シンポジウムの計画-----	3-34
第4章 成熟したシビルエンジニアの活性化と役割	
4.1 役割企画検討作業の目標設定-----	4-1
4.2 成熟シビルエンジニアの特徴-----	4-2
4.2.1 成熟シビルエンジニアのイメージ-----	4-2
4.2.2 成熟シビルエンジニアの専門分野別能力-----	4-3
4.2.3 成熟シビルエンジニアの意識-----	4-4
4.2.4 成熟シビルエンジニアに相応しい役割-----	4-5
4.3 成熟シビルエンジニア活性化の現状と課題-----	4-7
4.3.1 結合支援システムの実態-----	4-7
4.3.2 NPO活動の実態-----	4-7
4.3.3 現状認識と課題-----	4-8
4.4 成熟シビルエンジニア活性化のための施策-----	4-9
4.4.1 我国土木界の現状-----	4-9
(1)事業量の減少と就業機会の減少-----	4-9
(2)これまでの事業量減少の経緯-----	4-10
(3)事業の目的と反省から-----	4-10
4.4.2 これから取組むべき社会インフラ整備の処方箋-----	4-12
(1)事業内容の変化と資金確保の問題-----	4-12

(2)調達手法を考える切り口-----	4-14
4.4.3 これからの中社会インフラ整備における強化点-----	4-15
(1)経済・産業政策との強いリンクージ-----	4-15
(2)社会インフラ整備サイドからの連携力とコーディネート力の強化-----	4-16
(3)最近の政策における問題と成熟シビルエンジニア活性化の処方箋-----	4-17
4.4.4 成熟シビルエンジニア活性化条件のバックキャスト-----	4-19
(1)目標事業量の設定-----	4-19
(2)事業対象領域の設定と事業発掘の発想-----	4-20
(3)求められる実施体制-----	4-22
4.4.5 成熟シビルエンジニアの活性化実現のシナリオ-----	4-24
(1)前提条件の整理と達成目標-----	4-24
(2)取り組み方針-----	4-25
(3)成熟シビルエンジニアの活性化に必要な支援内容-----	4-25
(4)シナリオ内容と行動スケジュール-----	4-26
第5章 今後の活動計画について-----	5-1

附) 委員名簿